

# WORKの品質に都会的かつ力強いデザインを採用したツインスポーク



ホイールのセンターハブ部を落とし込み、スポークが曲線を描くコンケイブデザインを採用する「クラッグPSV」。あえてハイキャップ・センターロック風とすることにより、立体感や力強さをしっかりと強調しているのもポイントだ。



複雑なデザインのスポークを採用するPSVは、一般的な切削タイプのホイールとは趣が異なる。それは、平面的な切削ではなく、内側と外側の一部分ずつを切削することにより、違った表情を実現していること。力強さと繊細な雰囲気、ワクワクせずにはいられないスタイリングとしている。



リム周辺にピアスホールトルックのデザインを採用。またスポークをリム部分まで伸ばして、数値以上の大きさに見える演出にも抜かりはない。エアバルブはあえて、ホルトに溶け込ませることでトータルでのバランスに十二分に配慮している。見栄えを徹底的に追求しているのもPSVの魅力のひとつ。



クラッグ・ピーエスバイ

# CRAG PSV

●装着カラー：ブラックジャンパーマシニング  
●装着タイヤ：BFGoodrich All-Terrain T/A KO2 (LT275/55R20)

## 美しく複雑な形状の鋳造1ピース：CRAG PSV

日本を代表するアルミホイールメーカー「WORK」発のオフロードホイールブランド「CRAG（クラッグ）」。そんなクラッグの中でもハイラックスには、鋳造1ピースホイール「CRAG PSV（クラッグ・ピーエスバイ）」がオーススメタ。

PSVを語るには、まずそのネーミングに着目したい。PSVとは「PARAGON DESIGN + SINGLE + VERSION」を表しており、WORKの4WD・SUVドレッシングアップホイールの「LS PARAGON SUV（エルエス・パラゴンエスユーブイ）」のデザインを成形に優れた1ピース構造にて踏襲したことを意味する。PSVの最大の特徴は、この複雑な形状のデザインにあるのだ。LS PARAGON SUVのあたかもトゲのように見えるスポークデザインに対して、内側と外側の半分ずつをマシニング処理。アメリカンテイストを注入しながらスポーク自体もリムフランジまで可能な限り伸ばし、数値以上に大口徑に見えるデザインを採用しているのである。

メインとなるのはアイバンオブローターと呼ばれるスタイルで、150フラットやハイラックス、RAV4などにベストマッチング。エレガントなだけでなく、近寄りかたないオーラのようなものも感じずにはいられない。WORKの品質に、アメリカンデザインをMIXすることで、乗車への想いを、より際立らせてくれる。

PHOTO 浅井岳男 TEXT 空野 稜 編集部

THE Bottoms!

06-6746-2859 (西日本コールセンター)  
052-777-4512 (中日本コールセンター) ● <https://www.work-wheels.co.jp>  
048-688-7555 (東日本コールセンター)



6H-139.7 車輪実装

CRAG PSV for HILUX					●ハイラックス対応サイズを抜粋掲載
Size	Inset	P.C.D	Hole	Color	Price(税別/本)
17×8.0J	20	139.7	6	Black Chamfer Machining (ブラックジャンパーマシニング)	¥40,000
18×8.0J	20	139.7	6		¥45,000
20×8.5J	22	139.7	6		¥56,000

仕様：鋳造1ピース(JWL/JWL-T規格適合) 付属品：エアバルブ、センターキャップ  
撮影協力：PRO-FORM JAPAN by MARUGO (<http://proform-jp.com>)

●撮影協力:ダストストーム (<http://www.duststorm.jp>)

今回、WORK・T-GRABICを装着したのは、ダストストームのデモカーのハイラックス。オーストラリアのタフドック製サスペンションに交換し、フロントは2.5 / リヤは2インチのリフトアップを実施。メッキ部分はスモーククリアのペイントを施し、落ち着いた雰囲気に仕上げる。オーバーフェンダーはジャオス、ヘッドライトプロテクターはトレイルで、上品さとワイルドさを見事に両立させている。

ダストストームでは、ピラー部にバイク用のスマートフォンホルダーが装着できるステーを発売中。前方視界を妨げないように設計されており、安全性も重視。3,000円。

●装着ホイール: CRAG T-GRABIC ●装着カラー: アッシュドチタンカットリム ●マッチングサイズ: 17×8.0Jインセット+20/6H-139.7  
●装着タイヤ: BFGoodrich All-Terrain T/A KO2 (LT275/65R17)

# 土の匂いと存在感を漂わせる “本物”の使えるタフネス



一段下がった部分など、別体パーツを装着したように感じられる、ビードロックリング形状がスタイリッシュ。T-GRABICは1ピース構造となるが、高い造形力と切削加工、さらにフランジカット面のピアスホルドによる固定感の演出はスバラシイ。センター部の軽量化と立体感を演出するディープコーン化を施し、小径ながら、満足度の高いディテールを持つ「WORK」ロゴ入りのセンターキャップでフィニッシュしている。エンジンを立たせながらもセンターボスが入った形状と、内側・外側とアウトロードで開口部を変えた2つの倍車型デザインを特徴とするのがT-GRABICなのだ。

世界一過酷なレースから発値する全ての道を制する為だけに作られたハイスペック&高剛性のWORK SPECIAL FORGED BEADLOCK MODEL「CONCEPT T-GRABIC」。それをストリートユースにフィードバックした「CRAG T-GRABIC」。確かなデザインと技術でビードロックリング形状のリムを再現。フランジカット面のピアスリングを固定するホルドを演出している。スイートインプのバンという大きなアドバンテージを誇る傑作ホイールだ。

CRAG T-GRABIC for HILUX				●ハイラックス対応サイズを 抜粋掲載	
Size	Inset	P.C.D	Hole	Color	Price(税別)
17×8.0J	20	139.7	6	MGMRC (マットカーボンカットリム)	¥45,000
				AHGRC (アッシュドチタンカットリム)	¥45,000

●カラー: マットカーボンカットリム、アッシュドチタンカットリム  
●仕様: 鉄造1ピース (JWL-P800 kg/JWL-T955 kg規格適合) ●付属品: センターキャップ、エアバルブ

## レースでのDNAを受け継ぎ、ストリートにフィードバックした T-GRABIC

ハイラックスの武骨な雰囲気を増幅するにはピッタリの足もとと言え、それがWORK発のオフロードホイール「CRAG T-GRABIC」(クラッグ・ティーグラビック)。一見シンプルだが、機能美を集約したような歯車型ディスクを2つ組み合わせ、複雑な造形がポイントとなる注目のホイールだ。単に見た目だけの存在ではなく、このホイールの開発には大いなるストーリーがあるのだ。

実はこのホイールには基となるモデルがある。それが、世界一過酷なレースであるパハ1000やアジアクロスカントリーラリーにも参戦する日本を代表するオフロードレーサー・堀部夫選手のマシンを文字通り支えるホイール「WORK SPECIAL FORGED BEADLOCK MODEL「CONCEPT T-GRABIC」」である。レース用ホイールは、ビードロック構造を含めすべてが鍛造製なのだが、そんなレース直系のDNAを受け継ぎ、鍛造1ピース構造にフィードバックして市販化したのが、このT-GRABICというわけだ。

ビードロックホイールでの公道走行は不可であるため、確かなデザインと技術でビードロックリング形状のリムを再現、フランジカット面のピアスでリフトアップを演出している。どんなシーンでも土の匂いと存在感を漂わせるのは、やはり、本物だからこそなのだ。

# CRAG T-GRABIC

クラッグ・ティーグラビック

●アッシュドチタンカットリム



●マットカーボンカットリム



PICK UP **HILUX**  
6H-139.7 車輪実装

THE Bottoms!

PHOTO: 浅井岳男 TEXT: 空野 稜 編集部